

2025～2026年度 第2720地区スローガン

みんなでつなぐ、育てる、ロータリーリレーションシップ

第3416回 2025年9月10日 点鐘:12:30

本日の 出席者	会 員 数	43名	欠席者 (11名)	事前: 林会員、細川会員、柿内会員、松下会員、三重野会員、峯中会員、 村上会員、西郡会員、里見会員、高津会員、恒廣会員
	出席対象者数	42名		
	出 席 数	31名		
	出 席 率	73.81%	今週の歌	我等の生業
来 訪 者	奥村誠基会員(熊本西南RC)			

●会長の時間〔原岡会長〕

9月に入り、朝夕には秋の気配が感じられるようになりました。9月24日には八面山荘で観月例会が予定されています。親睦委員会が熱心に企画を進めてくださっています。西郡委員長による美味しいお肉の準備もあるとのこと、楽しみにしております。

また、次年度理事選出の時期となりました。中津ロータリークラブ細則により、会長は10月第1例会までに理事指名委員会を組織・発表することが定められています。構成員は現会長、2年目理事から川眞之会員、会長経験者から村上会員、伊東会員、小倉会員の3名で、委員長は小倉会員です。本日例会後に第1回理事指名委員会を開催します。

9月5日には東九州龍谷高校インターアクトクラブの例会が開催され、中津RCから松本委員長、三重野副委員長、会長、幹事の4名が参加しました。点鐘、インターアクトの歌、年次大会報告など、ややぎこちないながらも、成長の兆しを感じる場となりました。

インターアクトは12～18歳の青少年を対象とした奉仕クラブで、地域や世界への貢献を通じてリーダーシップや協調性を育む場です。提唱クラブである私たちは、彼らが主体的に活動できるよう支援し、導く責任があります。生徒や先生方は看護科の実習や就職活動などで多忙ですが、月1回の例会を継続し、私たちも参加することでつながりを保ちたいと思います。

先生方も忙しい中で生徒の活動を支えてくださっています。だからこそ、私たちが全力で協力する姿勢を示すことが、先生方の励みとなり、インターアクトの継続につながります。12月6日には東龍吹奏楽部の協力によるポリオコンサートが開催されます。それまでの10・11月も例会を継続し、盛り上げていきましょう。

●幹事報告〔池田幹事〕

- ・週報受領 杵築
- ・回覧 9・10月例会出欠表、ポリオ根絶カラオケパーティー、リレー・フォー・ライフ・ジャパンのご案内

●委員会報告

・R情報委員会〔伊藤会員〕

「ロータリーの友」の紹介 63p/生成AIの全貌

・青少年奉仕委員会〔松本委員長〕

東龍IAC参加のリレー・フォー・ライフ・ジャパンのご案内

●ニコニコボックス

〔川眞之会員〕 マンダラゲの会のご案内

〔瀧会員〕 ゲスト歓迎、ガバナーエレクトのセミナーで講師をしました。

〔末永会員〕 ゲスト歓迎

〔奥村会員(熊本西南RC)〕 卓話をさせていただき感謝します。

〔原岡会員〕 東龍IAC 1年生が4人に。3kg減量しました。

●ゲスト卓話

地区会員増強拡大部門 部門長
奥村誠基会員(熊本西南RC)



なぜ会員の増強が必要なのか

10年後・20年後のクラブの姿を
想像してみてください

地区会員の平均年齢は
約68歳だそうです。

日本人の平均寿命は？

男性 81.09歳 女性 87.14歳



会員増強と維持の重要性



- ・ 未来のロータリーに今と同等の以上の規模を求めるならば増強が必要。
- ・ 時代に合わせて変化するために若い会員が必要（若い会員は最先端）。
- ・ プレてはいけな根幹や品格を含めた継承のためにも現会員の維持は必要です。（先輩方は若い会員に伝承することができる貴重な存在です）

どのように候補者にメリットを伝えられるか



沢山の専門家がいます。
職業分類はきっとその強みがあります。誰かの力を借りたいときにクラブの職業分類の充実は大変な財産です。また、世界中の各地で仲間を見つけることが出来ます。



会社の大小や世代を超えて仲良くなります。
大きい会社なりにできること、小さい会社なりにできること、多様な会員がいれば様々な課題解決の道筋は必ず見つかります。



品格を学びアイデアを得られます。
地区には2300人超の専門家がいます。その人達の事業やアイデア・哲学を学べます。また、人生経験が豊富な知識・若い世代の最新の知識もそうです。



ロータリークラブの 社会に対する役割は？

国境を越えて

また政治や言語を越えて

世界中で共通の思いを持った経営者たちが他人のために役にたとうとしている団体です。

だからこそ各地域に必要で多様な専門家の職業人が必要なのではないでしょうか



会員増強は数を増やすこと だけが目的ではありません

職業分類を充実させることの重要性
スキルメリットだけではなく専門分野が増えることで出来る事が増えます。それはクラブにとっても会員個人にとっても有益です。

革新を創します

多様なアイデアは革新をもたらす最新へと変化します。クラブに足りない部分を探り出され方という目標でも候補者を探してみればいかがでしょうか。

先輩方には大層な敬愛があります（会員の継続）

歴史あるロータリーを正しく伝えて是非とも継承してください。本質や根幹がブレた団体は意義を見失います。すると魅力も低下すると思います。

誘える雰囲気であるか (重要)

クラブの雰囲気は良いか

会員同士が仲が良いか
会員に品格はあるか
有意義な事業をしているか 等

もしどれかが欠けていると感じる部分があればクラブ全員で変えていきましょう。ぜひそれはクラブの会長が全員想いを共有して先導して頂きたいです。



このように誘うの はどうですか？

なぜあなたが必要なのか
「この職業分類の会員がいらないんだ。クラブの活性化にはあなたが必要です。」
職務委員としてではなく、その人が必要理由を付け加えてみてはどうでしょう。

社員も誘って専任活動に専任活動と一緒に参加してもらって他の経営者との交流機会も得られます。また社長の味も上がります。

現代は働く意義や会社の社会貢献度も社員のモチベーションになるようです。

アプローチの多様性
例会や専任事業に招く
クラブの懇親イベントに招く
リストを作って共通の知人がいないかのチェック

ロータリーを外部の人に 語れるか

ロータリーの有意義性を第三者に語れますか？

ロータリーって何かいことあるの？

個人や会社として入会して良かったことを語れるかどうか

- ・ グローバルな友人ができる
- ・ 年齢差に関係なく友人ができる
- ・ 社員教育 専任活動へ社員の参加機会（健康経営や企業イメージ向上にも）
社員を巻き込めたら社員の理解も進むと思います。

一旦のまとめ 会員増強のポイント

クラブ全体でやる

全員で同じ目標をもって会員増強の妨げになるような課題の解決に取り組む

クラブの全員に常に火を渡す

会長と共に会員増強さんが「これはクラブの存続に関わる重要案件だ」と全員の意識を統一することが出来たら最高です。

現会員の継続

折角の増強も現会員が減ってしまえば意味がありません。

全ての会員はクラブにとって大切な存在です。全員が誰かに推薦され、審査されて選ばれた方々なので。もし仮に、ある会員の資質が問われるようなことがあるとするならば、先輩や仲間が導いてあげて頂きたいです。

●例会のご案内

9月17日(水) 特別休会

9月24日(水) 観月夜例会(18:30～八面山荘)

10月1日(水) 会員卓話(青少年奉仕委員会)
「いまさら聞けない『インターアクトとボリオ』」(仮)



中津ロータリークラブ週報

国際ロータリー
第2720地区

事務局 / 〒871-0055 大分県中津市殿町1383-1 中津商工会館2F

TEL 0979-22-6908 FAX 0979-22-6909

E-mail nakatsu.r.c@feel.ocn.ne.jp URL <https://www.nakatsu-rc.com>

例会 / 毎週水曜日 12:30～13:30 ウィラルーチェ中津 TEL 0979-23-1122

●2025-2026年度

会長 / 原岡知徳 幹事 / 池田修治 R情報・公共イメージ委員長 / 川島真之